



大分県大分市

ながい

まさこ

永井 正子さん



イチゴたち（特に根っこ！）が可愛くて可愛くてしかたありません♪♪



ご主人とパシヤリ♪

略 歴

元々、農業には全く興味がなかったものの、JAイチゴ部会長の元でパートとして働いていた時にイチゴの可愛さに魅了され、研修制度を利用して、2年間、農家で本格的にイチゴ栽培を学び、2016年に就農。

1作目は何も分からず手入れも行き届いていなかったことからハダニの被害に遭い、収量に大きく影響した。2作目、農薬はできるだけ使いたくないことから、天敵を使って防除したところ、無事、ハダニの発生を防ぐことができ、収量も大幅UPした。3作目も順調に収量が伸び、今年が4作目となる。

作業は大変だが、その大変さも楽しく感じるほど、イチゴたちが可愛いくてしかたがない。

現在の経営規模は10a。今後、高設栽培8a、土耕栽培3aを増やす予定。栽培品種は「さがほのか」と「ベリーツ」。また、今作では新たに「恋いみのり」の栽培を予定している。

現在、大分県内の女性農業者で構成される「大分AFF女性ネットワーク」に所属。

また、2年前に農林水産省補助事業の「女性農業者経営塾」を受講したことがきっかけで、昨年、農林水産省の「農業女子プロジェクトメンバー」にも登録。今後、女性農業者との交流が増えることを楽しみにしている。



毎朝ハウスに入ったら、まず、可愛いイチゴたちに向かって朝礼をしています！（正子さん）

↑ 飼っているヤギ（カゴメちゃん）で除草を試みたところ、大切なイチゴの苗たちも食べられてしまい、現在は犬用に作った立派な柵付きの小屋で過ごさせています♪途中で道草を食べながら犬と一緒に散歩にも行ってます！

イチゴが好きすぎて趣味の延長みたいな感じで毎日楽しく笑顔でお世話をしています♪（正子さん）



注目

【これから挑戦してみたいこと】

もちろん、もっともっと美味しいイチゴを作りたい！！そして、近所のパン教室で、自分の作ったイチゴと地域の有機野菜をコラボさせたパンを作ってみたい。。。食育にも興味あり！



出荷時期は11月下旬～6月中旬頃。全量JAへの出荷だが、自らパック詰めを行っているため、商品は永井さんの名前入りのものが販売されている。今後は規格外のものを使用した加工品（いちご甘酒タピオカ?!など）の販売も検討中！

夏場のハウスの暑さは「寒冷紗」等を使用してなんとかしのぎました！